



ที่ 94/2567

ข่าวประชาสัมพันธ์
สถานกงสุลใหญ่ ณ เมืองฟูกูโอกะ

ขอเชิญร่วมสนับสนุนและให้กำลังใจผู้กำกับบุญส่ง นาคภู๋ ในงานฉายภาพยนตร์พิเศษ
ณ ห้องสมุดเมืองฟูกูโอกะ ระหว่างวันที่ 9 – 25 ตุลาคม 2567

สถานกงสุลใหญ่ ณ เมืองฟูกูโอกะ ขอเชิญพี่น้องชาวไทยที่อาศัยอยู่ในภูมิภาคคิวชูและชูโกกุร่วมรับชมภาพยนตร์ของผู้กำกับบุญส่ง นาคภู๋ ทั้งหมด 7 เรื่อง ได้แก่ คนจนผู้ยิ่งใหญ่ สถานี 4 ภาค วังพิกุล รุ่งดงควัตร มหาลัยวัวชน ฉากและชีวิต และเนรकरะโดดกำแพง ในงานจัดฉายภาพยนตร์พิเศษของคลังภาพยนตร์ ห้องสมุดเมืองฟูกูโอกะ ระหว่างวันที่ 9 – 25 ตุลาคม 2567 ณ หอภาพยนตร์ในห้องสมุดฯ (ที่อยู่ Fukuoka City Public Library, 3-7-1 Momochihama, Sawara, Fukuoka, Japan 814-0001)

กิจกรรมฉายภาพยนตร์พิเศษข้างต้นเป็นข้อริเริ่มของคลังภาพยนตร์ ห้องสมุดเมืองฟูกูโอกะ เพื่อส่งเสริมความรู้ความเข้าใจ และการแลกเปลี่ยนทางวัฒนธรรมระหว่างไทยกับญี่ปุ่น โดยมีภาพยนตร์เป็นเครื่องมือหลัก นอกจากการฉายภาพยนตร์ทั้ง 7 เรื่องข้างต้น ซึ่งสามารถตรวจสอบรอบฉายได้ทาง QR Code ทำข่าวประชาสัมพันธ์นี้ ผู้ที่สนใจสามารถพบกับผู้กำกับบุญส่งฯ และเข้ารับฟังการเสวนา หัวข้อ "Thai Movies New Wave" โดยผู้กำกับบุญส่งฯ และกลุ่มผู้ผลิตภาพยนตร์อิสระชาวญี่ปุ่น (Kuzoku) ในวันเสาร์ที่ 12 ตุลาคม 2567 เวลา 15.00-16.00 น. ณ หอภาพยนตร์ในห้องสมุดฯ

คลังภาพยนตร์ฯ มีหน้าที่หลักในการวิจัย ศึกษา เก็บรวบรวม อนุรักษ์ และเผยแพร่สื่อบันทึกประเภทยภาพยนตร์ของญี่ปุ่นและเอเชีย รวมถึงการจัดเก็บรวบรวมสื่อที่เกี่ยวข้อง โดยมีการสับเปลี่ยนหมุนเวียนฉายภาพยนตร์จากประเทศต่าง ๆ รวมทั้งของไทย พร้อมจัดทำคำบรรยาย (subtitle) เป็นภาษาญี่ปุ่น ให้ประชาชนทั่วไปเข้าชมเป็นประจำ โดยเมื่อวันที่ 11 กันยายน 2567 นายโกศล สติธรรมจิตร กงสุลใหญ่ ณ เมืองฟูกูโอกะ พร้อมเจ้าหน้าที่สถานกงสุลใหญ่ฯ ได้เยี่ยมชมคลังภาพยนตร์ฯ เพื่อหารือเกี่ยวกับความร่วมมือกันในการทำกิจกรรมแลกเปลี่ยนและเรียนรู้ทางศิลปะและวัฒนธรรมระหว่างไทยและอาเซียนกับญี่ปุ่น

* * * * *

25 กันยายน 2567



กำหนดการฉายภาพยนตร์
ณ หอภาพยนตร์ในห้องสมุด

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

シネラ・ニュース
October 2024

fiat

国際フィルム・アーカイブ連盟＝FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

vol.320

10

キャンペーン



タイ映画ニューウェーブ!

ブンソン・ナークプー with 空族

企画上映

ザクロとミルラ



企画上映

アジアの女性 映画監督再考 第3期:パレスチナ/トルコ篇

タイ映画ニューウェーブ!ブンソン・ナークプー with 空族

◎観覧料:大人=600円/大学生・高校生=500円/中学生・小学生=400円

福岡市在住の65歳以上の方・「わたすクラブ」会員・障がい者の方および介護者の方1名=300円(要証明書・会員証原本提示)

福岡ユネスコ講演会&上映会

特別料金/イベント紹介欄に詳細記載

その他の上映

◎観覧料:大人=500円/大学生・高校生=400円/中学生・小学生=300円

福岡市在住の65歳以上の方・「わたすクラブ」会員=250円(要証明書・会員証原本提示)

障がい者の方および介護者の方1名=無料(要証明書提示)

◎定員(242席、車椅子席4席)・各回入替制/当日券のみ・各回上映の1時間前から販売(上映開始30分後まで)

イベント上映

あなたの微笑み

福岡ユネスコ講演会&上映会
「アジア映画の面白さとは何か」

通年上映

妻は告白する

午前11時の
日本映画・
アジア映画
——classics

Royal Thai Consulate-General, Fukuoka

2nd Floor Dai Ichi Myojo, 4-1-37, Tenjin, Chuo-ku, Fukuoka-shi, Fukuoka 810-0001

Tel : 092-739-9090 Email : consular.fuk@mfa.go.th Website : <https://fukuoka.thaiembassy.org/>

企画
上映

タイ映画ニューウェーブ! ブンソン・ナークプー with 空族

会期: 10月9日(水)~26日(土) ※休館日・休映日除く

助成: 一般財団法人長瀬映像文化財団

長瀬映像文化財団

トークイベント

10/12(土)「カンペン」上映後
15:00-16:00(予定) ※入場無料

登壇者(敬称略):

ブンソン・ナークプー

ピャチャット・ナークプー(プロデューサー)

富田克也(映画監督/空族)

相澤虎之助(映画監督・脚本家/空族)

ブンソン・ナークプー
Boonsong Nakphoo

1968年、タイのスコークタイの農村に生まれ、10歳から10年間修行僧として寺院で育つ。その後、カセム・パンドゥット大学院でコミュニケーション・アーツ(映画・ビデオ)を専攻し、2011年に修士号を取得。1995年に短編映画を撮り始め、「Grandfather and Grandson」



(1996)、『Going Home』(1997)他がバンコク映画祭で賞に輝く。長編映画では『フォー・ステーションズ』(2012)がドービルアジア映画祭審査委員賞、『ワンダリング』(2016)が第1回アセアン・中国映画祭2017で審査員特別賞を受賞。2019年アジアフォーカス・福岡国際映画祭で『カンペン』(2018)を上映。その際、福岡市総合図書館のアーカイブを見学し、計7作品を寄贈された。また、タイ国内では監督業のほか俳優としても活躍している。

空族(くそく)

映像制作集団。2004年「作りたいたい映画を勝手に作り、勝手に上映する」をモットーに、空族、を名のりはじめる。常識にとらわれない、長期間に及ぶ独特の映画制作を敢行し、配給、宣伝も自ら行なう。作品はすべて未ソフト化。映画作品に『バンコクナイツ』、『典座-TENZO』(2016, 2019 / いずれも富田克也監督)、『パピロン2 THE OZAWA』(2012 / 相澤虎之助監督)など。

©ブンソン・ナークプー監督作品(7作品) すべて福岡市総合図書館所蔵/特に表記ないものDCP上映

9 水 26 土
14:00 14:00偉大なる貧しき人々
Poor People the Great

監督が生まれ育ったスコークタイの農村を舞台に、家庭内の衝突、それぞれが抱えるやるせない思いが、村の自然と日々の生活風景の中で静かに哀愁とともに描かれる。故郷の農村を舞台とした三部作の第一作で、監督自身が設立したPLA PEN WAI THUAN NAM スタジオ初の作品。このスタジオ名は、「水の流れに逆らって上流へ泳ぐ魚」という意味を持ち、これは監督の信条でもある。



2010 / タイ / 76分 / カラー / 日本語・英語字幕付き / デジタル上映

14 月・祝 18 金
14:00 14:00ワンダリング
Wandering

愛する息子を亡くし、妻に捨てられた男は、悲嘆に暮れ、酒浸りの日々を送っている。苦しみや孤独感を忘れようとするが、さよふき歩きの僧侶と出会ったことで、男は仏門に帰依することとなる。僧侶に導かれて出家し、奥深い山、そして深緑の森で、男は修行を始める。人の営みを超えた圧倒的な自然に囲まれながら、魂の救いと赦しを求めて苦しみ、そして祈る男の姿は、見る者の胸を打つ。



2015 / タイ / 121分 / カラー / 日本語字幕付き

12 土 25 金
13:30 14:00カンペン
The Wall

映画監督スーパは、若いスタッフを連れてロケハンに出て、むかし過ごした場所に向かう。次回作は自分の過去の物語である。貧しい家庭の男子は、僧侶になることでしか未来を切り開くことはできなかった。監督は見習い僧だった少年時代を回想してゆく。ブンソン・ナークプー監督による映画作りについての映画であり、監督本人が、脚本・主演を兼ねている。アジアフォーカス・福岡国際映画祭2019上映作品。

出演: ブンソン・ナークプー
コムチャット・ミートブン

2018 / タイ / 91分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

13 日 23 水
11:00 14:00フォー・ステーションズ
Four Stations

列車、駅、そして線路が、4つの場所で繰り返し広げられる人々の営みを結びつけ、様々な人間模様の悲哀が描かれる。監督の故郷の農村を舞台に、名もないう人々の名もない物語が、静かに叙情豊かに表現されていく。タイ文学の影響を大きく受けてきたと語る監督は、タイ国内で主流の商業映画とは一線を画す形で、インディペンデント映画の製作を標榜している。



2011 / タイ / 108分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

13 日 19 土 24 木
14:00 17:00 14:00ソング・フロム・パッタラン
Song from Phatthalung

タイ南部の農村に暮らす18歳のフォンは歌手になる夢を抱いているが、恋人はバンコクに去ってしまう。失意の中で、先輩のオーたちとバンドを結成し音楽活動を始める。彼らは、貧しい農村地域の若者たちの夢を実現するため地元のコム農園でのコンサートを企画する。タイ南部の山間部で暮らす少数民族など歴史的背景も織り込まれながら、農村の風景や生活を軽快なカンントリー・ソングとともに描き出した青春映画。



2016 / タイ / 120分 / カラー / 日本語字幕付き

空族作品(2作品) / DCP上映

12 土 17 木
16:30 14:00バンコクナイツ
Bangkok Nites

バンコクの歓楽街「タニヤ通り」。タニヤ嬢ラックと元自衛隊員のオザワの逃避行を描くロードムービーにして、それを取り巻くタニヤ嬢たちと、バンコクに暮らす日本人たちの欲望渦巻く群像劇。物語はバンコクからイサーン(タイ東北地方)、そしてラオスへ移動し、現地の人々との深い交流によって完成した。イサーンの伝統音楽モラムなど、ローカルの音楽をふんだんに盛り込んでいることも本作の魅力になっている。

監督: 富田克也 脚本: 相澤虎之助、富田克也
出演: スベンジャ・ボンコン、富田克也

2016 / 日本・フランス・タイ・ラオス / 182分 / カラー / 日本語字幕付き

10 木 20 日
14:00 11:00ヴァイレッジ・オブ・ホープ
Village of Hope

若い兵士ゾーンは除隊を前に休暇を取り故郷の村に帰ってくる。家には祖母や親戚たちが住んでいる。父親は借金の未破産して村にはいない。母は家を出ており、兄も行方不明。親戚たちもみな苦しい生活をしており、家に帰ってもゾーンは孤独だった。タイトルとは裏腹の現実。ある家族を通して現代の村が抱える問題を描いた作品。本作はタイのフィルムアーカイブに「タイの映画遺産」として保存されている。

出演: グライソン・ナークプー
トゥーブ・ナークプー

2013 / タイ / 70分 / 白黒 / 日本語字幕付き

11 金 19 土
14:00 14:00シーン・アンド・ライフ
Scene and Life

鳥のさえずりが聞こえる緑豊かな村で、様々な人生のワンシーンが連なり、人々の等身大の生活が静かに情感豊かに描かれる。村の風景、村人の悲喜こもごも的人生や生活が、繊細につづられる群像劇。監督の故郷の農村ワンピンを舞台とした「偉大なる貧しき人々」、「ヴァイレッジ・オブ・ホープ」と続く三部作の最終作。劇中に登場する、年輩いた母の住む実家を訪れ料理する男はナークプー監督本人である。



2017 / タイ / 90分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

14 月・祝 26 土
11:00 16:00

典座 -TENZO-

富士山の裾野に広がる寺で、智賢は重度の食物アレルギーを抱える息子と暮らしている。一方の兄弟子・隆行は福島県沿岸部にあったかつての寺を津波によって流されてしまった。演じているのは、全国曹洞宗青年会の実際の僧侶たち。曹洞宗の高僧・青山俊董老師の元へ実際に智賢が訪ね、交わされた対話を軸に現代日本の僧侶たちの日常が、フィクションとドキュメンタリーの枠を超え描かれる。

監督: 富田克也 脚本: 相澤虎之助、富田克也
出演: 河口智賢、近藤真弘、倉島隆行、青山俊董

2019 / 日本(全国曹洞宗青年会) / 62分 / カラー



